

ひとりのため  
みんなのため



大洲市

No.102 2013年7月号

# 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会  
〒795-0064 大洲市東大洲270-1

TEL 0893-23-0313  
FAX 0893-23-0295

URL <http://www.ozushakyo.jp>  
大洲市社協 検索

## 地域福祉推進のため 『社協会費制度』にご協力を

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体です。  
市民の皆さまから拠出いただきました会費を、地区社協の福祉活動や在宅福祉活動の貴重な財源として活用し、明るく住みやすい町づくりのため努力しています。  
会費制度設置の趣旨をご理解いただき、本年度の会費拠出に一層のご協力をお願い申し上げます。  
あわせて、区長さん、組長さんには「集金・納入」についてご迷惑をおかけ致しますが、よろしくお願い申し上げます。

＜長浜地区社協＞  
敬老会（助成先）  
の様子



＜平地区社協＞  
独居高齢者のつどい  
の様子



地区社協では、  
年間を通して様々な事業を  
実施、または助成をしています。  
より地域に密着した細やかな福祉サ  
ービスを目指して地区社協ごとに話し合い、  
内容やプログラム等は  
それぞれ独自に展開  
しています。

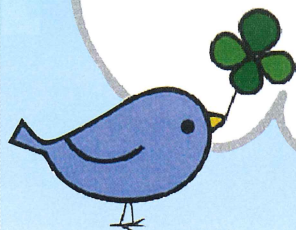
### ＜河辺地区社協から届いたご報告の便り＞

昨年（2012年）から8月に配食サービスの一環として、独居高齢者の皆様にスポーツ飲料を配らせて頂いております。

河辺地区社協では、毎月お一人暮らしの高齢者の方にお弁当の配食サービスを実施しておりますが、例年7月～9月は食中毒の危険が高まるためサービスを休止しておりました。けれども、毎月サービスを楽しみにして頂いている皆様に何かお配りできないかと話し合い、お弁当の代わりに、熱中症予防にもなるスポーツ飲料などの清涼飲料水をお届けするのが良いのではと、昨年試みました。

結果、利用者の方にもとても喜んで頂けたので、今年もお配りする予定となっております。

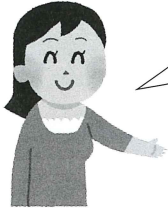
熱中症に注意して楽しい夏を過ごして頂くようお声かけしながらお配りしたいと思っております。



聞こえの  
チェックを  
しませんか？

## 補聴器相談会 開催のお知らせ

主催 要約筆記オリーブ大洲  
協賛 愛媛県難聴者協会  
後援 大洲市社会福祉協議会  
大洲市ボランティア連絡協議会



補聴器をお使いの方もそうでない方も、普段ご自分の聴力や聞こえについて知る機会は少ないのでは？  
この機会にぜひ一度聞こえのチェックをしてみませんか。

### <お問合せ先>

- 要約筆記オリーブ大洲 会長 中居敏子  
TEL (FAX兼) 0893-23-4126
- 大洲市社会福祉協議会  
TEL 0893-23-0313  
FAX 0893-23-0295

**日時** 平成25年7月14日(日)  
午前10時～午後3時  
**場所** 大洲市総合福祉センター 2階 研修室  
(大洲市東大洲270-1)  
**内容** 聞こえのチェック、補聴器体験、  
補聴器掃除、耳鼻科医師相談 他  
**対象** ♥聞こえのチェックをしたい方  
♥補聴器について知りたい方  
♥補聴器購入の補助制度について知りたい方  
♥その他、聞こえについて関心のある方などでも

費用  
無料

★当日は、耳鼻科医師、補聴器取扱店、愛媛県難聴者協会スタッフがご相談をお受けします。  
★補聴器の販売はございません。

## 平成25年度 肱東中学校「地域交流体験教室」開始！

今年度も、福祉教育活動推進におけるモデル事業、肱東中学校3年生の総合的な学習の時間での「地域交流体験教室」が始まりました。

この事業は、学校の枠を出て地域と各種交流体験を行う事で、子どもたちの地域福祉に対する考えが深まる事を目的に校区である菅田地区・大川地区住民の方々にご協力いただきながら大洲市社会福祉協議会と肱東中学校が共同で実施しているものです。5月21日(火)「認知症絵本教室」を最初として今後、傾聴教室、史跡めぐり・炭焼き体験等やふれあい・いきいきサロンでの交流等、1学期中を通して様々な交流・体験学習を実施して行きます。



●「認知症絵本教室」では、認知症学習を通して豊かな人間性や人に対する「思いやり」の心について考えました。



朗読サークル「こころ」さんによる認知症をテーマとした絵本の朗読でイメージを膨らませた後、在宅介護支援センターひまわりさんより、認知症とはどんな病気なのかお話を聞きました。



教室の様子

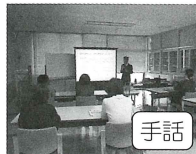


地域の方も見学に来られました。



## 平成25年度 ボランティア養成講座が始まりました！

5月から写真のように3種類のボランティア養成講座がスタートしました。



手話

なお、下記の2つの講座は引き続き受講申込受付中です。受講ご希望の方は、開講日の1週間前までにお申し込みを！お問い合わせは、大洲市社会福祉協議会(23-0313)まで。



点訳



音声訳

8月8日(木)～

傾聴ボランティア  
養成講座



9月7日(土)～

要約筆記奉仕員  
養成講座



# まごころのおくりもの 4月分

- 金銭の部 (一般分)**  
 草莽の一虫様 大洲市  
 (指定分)  
 《喜多地区社協へ》  
 上田 浩様 五郎  
 《平野地区社協へ》  
 久保田 美海様 松山市  
 大谷 重信様 平野町  
 菊池 健司様 東大洲  
 《南久米地区社協へ》  
 森岡 宜子様 北只  
 《菅田地区社協へ》  
 片山 信子様 菅田町  
 《大川保健福祉協議会へ》  
 山下 富茂様 成能  
 《柳沢地区社協へ》  
 城戸 哲雄様 藤 縄  
 《上須戒地区社協へ》  
 萬代 恵美子様 上須戒  
 《長浜地区社協へ》  
 石丸 豊子様 白 滝  
 《肱川地区社協へ》  
 山根 春重様 肱川町  
 西山 繁綱様 肱川町

- 物品の部**  
 《大洲市社会福祉協議会へ》  
 中居 正子様 八幡浜市  
 車椅子  
 津田 正則様 新 谷  
 オムツ

あたたかい善意をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

平成25年度

## ワークキャンプ

## 開催のお知らせ

大洲市内  
中高生の  
みなさんへ

中高生を対象としたワークキャンプを今年も下記のように開催します。福祉体験で**今年の夏休みを充実したもの**にしませんか？みなさんの参加をお待ちしています！

**日 程** 平成25年7月22日～8月24日の  
期間で協力施設にて2泊3日または3  
日間の通所

**参加対象** 市内中学生・高校生

**場 所** 市内福祉・保健施設ほか

《お問合せ先》

大洲市社会福祉協議会

地域福祉係 TEL 0893-23-0313

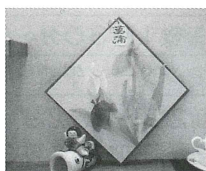
## 新谷地区

## 新谷一日会

五月一日(水)、ミニデイサービスの新谷一日会(平成七年スタートで毎月開催)を訪ねました。この日は参加者十九名、スタッフ九名で午前十時、新谷の公民館でスタート。おはな紙を使つての創作活動。素敵な菖蒲の壁飾りが完成していました。

「屋食を食べて、おはな紙を通り近くにある、子育て中のママからお年寄りまで気軽に集えるカフェ」とことこりに移動。そこでケーキを食べながら、話に花が咲いていました。「地域のボランティアさんがいてくれるから、私らはここにも来られたんよ。」「家で一人コーヒーを飲むことはあるけれど、皆で飲む一杯はおいしいなあ。」との参加者からの声もありました。「とことこ」スタッフの方は、「一人でも団体でも気軽に入って、ゆつくりしてほしい。」と言われていましたが、楽しいひとときだったのではないのでしょうか。

この後、道の駅「あさもや」に行き、とみす山のつつじを見て、にぎやかな一日を終えました。



# おおずのボランティア 紹介コーナー

ここでは、大洲市でがんばっているボランティアを紹介していきます。

## 第2回 「大洲市VYS連絡協議会」

会長 長井 ふたみ 二三

### 《VYSとは》

Voluntary (有志)、Youth (青年)、Socialworkers (社会事業家) の頭文字をとったもので、その歴史は昭和二十七年まで遡ります。戦後の貧しかった時代、遊びも荒みがちな子どもたちの未来を憂えた愛媛県の青年たちが、ゲームや人形劇など行う「子ども会」で、子どもたちに明るい笑顔を取り戻す活動を始め、それがVYS運動として全国に広がりました。

大洲では、昭和二十九年にVYS事務局が設置され、現在は、大洲市VYS連絡協議会として社会人十三名と大洲農業高等学校VYS部、大



洲高等学校VYS部が連携して、主に市内三カ所の児童館、児童センターで子ども会を行っています。

### 《子ども会》

子ども会は、小学生の子もたちと一緒に遊びやクラフト、食事作りや餅つき大会等様々な内容で行いますが、事前準備や会の進行は社会人が担当し、高校生が子どもたちのリーダーとなって楽しく過ごします。高校生は、子どもたちに色々な事を教えたり皆が楽しめているか気を配ったりしながら交流を深めていくので、会が終了する頃には、「お姉ちゃん」と離れたくないよう。」と泣き出す子どもいるほどです。

### 《活動の楽しみ、魅力》

子どもたちが喜ぶ顔を見て満足感や喜びが得られることです。また、年齢層を問わず仲間づくりができるので、世代の違う会員同士、色々なアイデアや知恵が出し合える楽しさもあります。

更に、子ども会終了後に、毎回社



会人と高校生で輪になって反省会をしますが、高校生は回を重ねることに自分の意見を皆の前ではっきりと言えるようになり

ます。これは、高校生にとって今後の人生のプラスになります。社会人にとっても高校生の成長を間近で感じる事ができ、とても嬉しくなります。

### 《メッセージ、思い》

VYS活動というのは、社会にただだけでは体験できないことがたくさんある活動の場です。色々な人たちとの出会いや子どもたちの笑顔を見ることが出来て、とても充実した活動だと思えます。今後は、後輩をもっと育成して行きたいと強く思っています。またその上で、それぞれが自分なりに、自分らしく頑張っていると思います。



## 心配ごと相談所案内

大洲市社会福祉協議会(本所)	【一般相談】毎週月・水 【介護相談】毎週金 【弁護士法律相談※要電話予約】毎月第1・3火(7月2日と7月16日) 【司法書士等法律相談】毎月第2・4・5火および毎週木 大洲市総合福祉センター 午前10時～午後4時(弁護士法律相談は正午まで) ※祝日を除く
長 浜 支 所	7月26日(金) 大洲市長浜体育館 午後1時～午後4時
肱 川 支 所	7月 5日(金) 大洲市肱川公民館 午後1時30分～午後4時30分
河 辺 支 所	7月10日(水) 大洲市河辺老人福祉センター 午前9時～正午
<b>お問合せ先</b>	本 所 ㊚23-0313 (代表、弁護士相談予約) ㊚23-5629 (相談室直通) 長浜支所 ㊚52-1194 肱川支所 ㊚34-2312 河辺支所 ㊚39-2510